
春よこい。

石榴

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

春よこい。

【Nコード】

N3032S

【作者名】

石榴

【あらすじ】

俺にはきょーぼーな幼なじみがいる。

ヤツの名は佐藤優子。

ただの幼なじみであってそれ以上でもそれ以下でもねえ！
ねえつつつたらねえ！

鶏庭子様企画に図々しくも参加させて頂こうと殴り書いてみました
↑殴り書くなよ

鈴木健二

佐藤優子

高校一年生

恋愛モノ

昭和の香りをぶんぶんさせること！

このヒトコトに大ウケしてやってみたくなったかろーいー昔前の王道設定（擬き）。

ワンシーンではございますが上手くそれっぽい雰囲気のでてれば嬉しいなあーと思います。

「健二」

満腹になって陽気も良いし…とよい具合にうつとしかけた、ちょうどそのタイミングで聞こえた声にちっ、と小さく舌打ちをした。睡眠を邪魔されたんだ。正常な反応だ。俺に非はない。

「んだよ優子」

「あんた、今日暇よね？って言うかあんたは要らないんだけどあなたのビデオデッキは要るのよ」

「…人にも頼む態度か、お前」

「あんただって見たがってた映画だけど？見たくないわけ？」

これ見よがしに手の中のビデオテープを振られ、なにも言えずぐつ、と詰まった。

そんな俺の態度に、ふふん、と勝ち誇ったような表情を浮かべると、優子はじゃ、放課後ねと言って教室に戻っていった。

「相変わらず奥さんの尻に敷かれてんね」

「弱いな、お前」

両脇から悪友どものからかう声が聞こえてくるせつと反論してやった。

「奥さんじゃねえつつの!」

そう。優子ー佐藤優子は俺ー鈴木健二の幼なじみだけで、恋愛感情なんてモノは一切!

これっぽちも!微塵も!持っていないのである。
持つてねえつつたら持つてねえんだよ!

「んじゃヨメサン」

「弱いのは否定出来ねえよな」「だあゝうるせー!あいつがどんだけきよーぼーがお前ら知らないから言えるんだ!」

ビデオデッキに限らず。

やれ、このレコードをテープにダビングしろだの。

買い物付き合え、荷物持ちしろだの。

断ろうもんなら怒濤の口撃だぞ!?

付き合つてられっかつつーんだよ。

「バカだなあゝ所詮男の腕力に女が敵うわけねえんだから、暴れたところでいなせなきや弱いと言われても仕方ねえだろ」

「お前こそバカだろ!優子は手え出してくる奴じゃねえつつの!」

「ふうん?」

「んだよ!?」

意味ありげに俺を見ている田中に不愉快な感情のままに問いかける

と、田中は面白い玩具を見つけたような笑みを浮かべた。

「いや、別に？…っと佐藤が男に絡まれてんぞ？」

「！？」

田中の言葉に驚いて振り返ると、優子が笑顔で見知らぬ男と喋っている姿が見えた。

上履きの色が違うから2年か3年か…赤ってどっちだっけ？

入学して間がないし、正直自分の学年の色が青ってしか覚えてない。つか絡まれてねえじゃんか…

ぎろり、と田中を睨み付けると、「そう見えたんだって」と飄々とした態度で返された。
くそっ。

もう一度睨み付けてから優子に視線を戻す。

笑顔で話してるって事は知り合いか？

俺は見覚え無いつてことは部活の先輩、とかか？

幼なじみとは言え、最近はあまりつるんでないから当たり前っちゃあ、当たり前なんだが。

ガキの頃は全部知ってたあいつの行動やら交遊関係は今じゃ知らない事の方が多い。

一緒に居ないし、仕方ないと頭では解っていた筈が気持ちがい付かない。

なんだ、このモヤモヤ？

胃の辺りに蟠っている不快感に眉を潜めていると、両脇からユニゾ

ンが聞こえた。

「いーかげん自覚しねえとかっ拐われるぞ、ガーキ」
「んだと、こらあ!？」

これっぽっちも!恋愛感情なんか持ってねえっつってんだよ!バカ
やろ!!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3032s/>

春よこい。

2011年4月9日05時52分発行